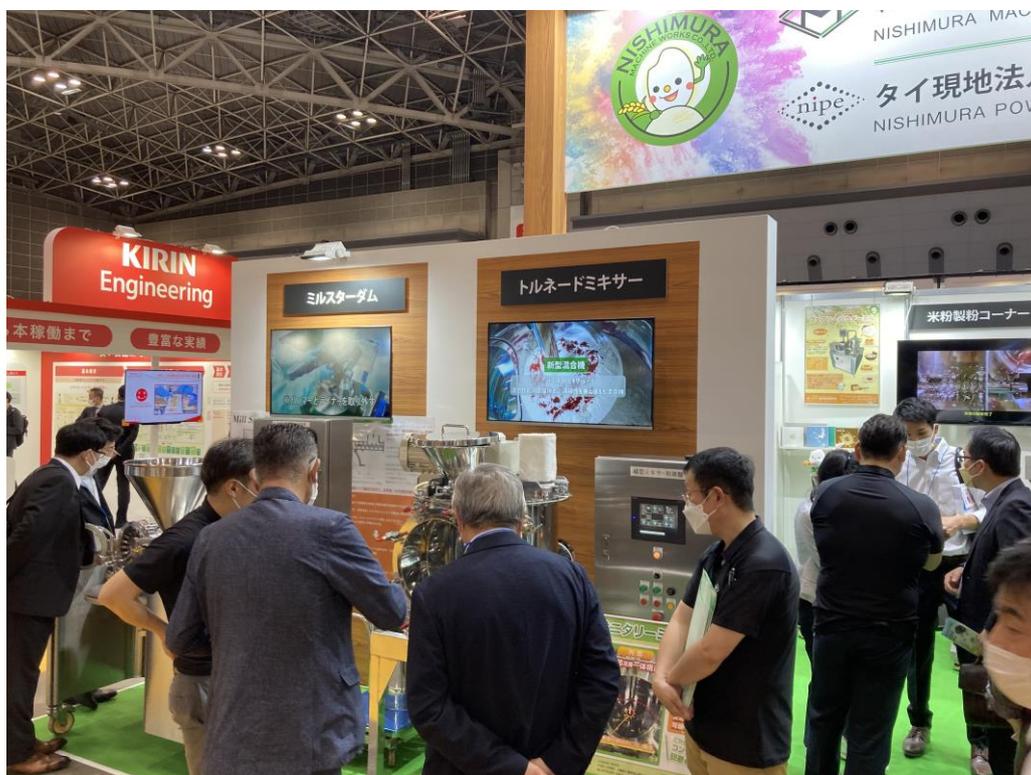


FOOMA JAPAN 2022

INTERNATIONAL FOOD MACHINERY & TECHNOLOGY EXHIBITION



 株式会社 西村機械製作所
NISHIMURA MACHINE WORKS CO.,LTD.

～出展報告～

2022年6月7日（火）～10日（金）の4日間、東京ビッグサイトにてFOOMA JAPAN 2022が開催されました。当社ブースへご来場いただいた皆様には心より厚く御礼申し上げます。

社会環境の大きな変化により食品業界も大きく変わりつつあります。変化に対応するべく西村機械製作所では粉粒体機器のリニューアルと新たな提案を行いました。

- 食品工場の働き方改革！
- プラントの生産管理システム！
- 使いやすい粉体装置の提案！
- 生産性の向上！
- 安心安全、品質保証！

これらをテーマに出展した会場の様子をお伝えするため、写真を交えレポート致します。

【FOOMA JAPAN 2022 来場登録者数】

月 日 (曜日)	天気	来場登録者数
6月7日 (火)	晴れ時々曇り	20,781 人(97 人)
6月8日 (水)	曇り	22,878 人(120 人)
6月9日 (木)	曇り	24,893 人(107 人)
6月10日 (金)	晴れ	24,165 人(71 人)
合計		92,717 人(395 人)

*事務局より / (海外からの来場者)

【実機展示製品のご紹介】

『超小型 気流式粉碎機』フェアリーパウダーミル

「第1回 FOOMA AWARD2022 審査委員会賞」を受賞いたしました。

フェアリーパウダーミルは、店舗の厨房に設置可能なサイズで誰にでも手軽に製粉出来ることがご好評頂いております。

また会場では、再注目を浴びている米粉製粉設備のお問合せを多数頂きました。

～お客様の声～

- ◆ 小麦粉高騰で原料調達に危機感を持っているので、自社で米粉製粉をすることで安定した原料確保を計画したい。
- ◆ お米の価格下落に困っているなので、地域をあげて米粉製粉、米粉を使用した商品化に取り組もうとしているので協力してほしい。
- ◆ 製粉設備と聞くと機器構成が複雑で自社では取り組めないと思っていましたが、気流式粉碎機なら自社で取り組めるレベルであると実感した。

会場では、全国各地の取り組み事例をご紹介しました。

米粉のご相談がございましたらご連絡ください。



『微粉碎機』 ミルスターダム

ミルスターダムは、これまで医薬品原薬や化粧品原料の微粉碎処理に用いられてきました。

しかし近年、食品業界でもよりきめ細やかな粉末製品や高付加価値な粉体製品を製造されるメーカー様が増えてきております。

～お客様の声～

- ◆ 微粉碎機は付帯設備が多くて大がかりなイメージがあったが、単体で微粉碎できるので非常に魅力的。
- ◆ スクリーンの孔径が大きいので、油分が多くて従来機では目詰まりして粉碎できない食品の微粉碎に使用したい。
- ◆ 水冷ジャケット構造で温度上昇を抑えることができるので、熱をかけたくない食品の微粉碎に検討できる。

テスト検証や機種選定など、皆様にあった最適解をご提案いたします。



『新型 混合機』 トルネードミキサー

トルネードミキサーは、垂直のらせん羽根による原料の持ち上げ・落下・うねりによる運動を繰り返すことで混合を行います。

解砕チョッパーで更なる攪拌混合を促すことも可能です。

～お客様の声～

- ◆ 混合時間を短縮できそうな構造ですね。
- ◆ 液体を添加しての混合でもカタマリができにくそうですね。
- ◆ 清掃時間を大幅に短縮できるサニタリー設計ですね。

オプション部品として、シャワーノズル・パルセーターランス（ブリッジブレイカー）を搭載できる点も大好評でした。



『異物除去機』 ペアシェイプマグネット・落下式金属検出機

ペアシェイプマグネットは、一般的な丸型マグネットとは異なり「しずく型」になっているため、上部堆積を防ぎ鉄粉吸着効率を向上させます。

～お客様の声～

- ◆ 丸型マグネットの閉塞が改善できそう。
- ◆ まずは既存機の一部をペアシェイプへ更新しても良さそうですね。
- ◆ 丸型マグネットと同じ磁力なのも良い。

清掃性向上のサヤ管を装着できる点も好評でした。



落下式金属検出機は、製造工程中のシュート等に設置する金属異物除去装置です。

～お客様の声～

- ◆ 異物発生履歴を記録できるのは管理上有効ですね。
- ◆ 小型なので既存設備にも取付けられそうですね。
- ◆ 振動の強い状況下でも運用できるのは魅力的。

マグネットでは除去困難な金属異物対策に好評でした。



『秤量ピッタリの計量機』 エヌパックスケール

手作業 2～3 名で行われている粉末小分け業務を『1 名でオペレーション可能にする自動計量機』です。

～お客様の声～

- ◆ 手調整不要の高精度計量機で省人化できますね。
- ◆ 少量多品種の小分け作業を装置 1 台でカバーできるのは便利。

などなど食品業界ならではのお問い合わせを多数頂きました。



『スピード重視の充填機』 エヌパックフィラー

手作業 2～3 名で行われている粉末小分け業務において、『人手よりスピーディーに充填を行う充填機』です。

～お客様の声～

- ◆ 人手よりも早く充填できれば生産量が UP するね。
- ◆ ピッタリ計量よりもスピード重視の装置が欲しかった。

などのコストパフォーマンス重視のお声を多数頂きました。



「粒度選別・異物チェック兼用」円形振動ふるい機

食品粉末の製造工程に欠かせない "ふるい機" について、主だった 4 種類の稼動中と分解手順の説明動画を放映しました。

～お客様の声～

- ◆ 用途に合わせてふるい機の選定が必要だと勉強になりました。
- ◆ 衛生面も考慮したふるい機があるんですね。
- ◆ 今以上に分級精度の向上を図れそうですね。

など、改めてふるい機を知っていただける良い機会となりました。



『プラントデータ管理システム』

近年、製造現場の見える化がトレンドとなっています。

弊社が得意とする粉体プラントエンジニアリングのノウハウをフルに活かし、ユーザー様に合った最適な管理システムを提案いたします。

～お客様の声～

- ◆ 今は手書き帳票で管理しているので、省力化とヒューマンエラー防止を中心に一緒に考えて欲しいです。
- ◆ 過去の生産記録を管理するのが大変なので、システムを導入することで過去の履歴をすぐに検索できるのも魅力的ですね。
- ◆ 生産設備の電流値や圧縮エア圧力、空気輸送配管中の風量などをリアルタイムで監視することで、それらが異常値を示せば設備が自動停止して点検する仕組みが組めそうですね。

デジタル管理の時代が、食品業界にも訪れていると実感しました。



出展を通じ食品業界においても世界情勢変化への対応が急務になっていると感じました。出展機器をはじめとした粉粒体製造装置提案を通じ、幅広いリニューアルに貢献して参りたいと思います。

以上